

中井町教育大綱

1 教育大綱策定の趣旨

「中井町教育大綱」は、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第1条の3に基づき、中井町の教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策を示すものです。

本町の最上位計画である「第七次中井町総合計画」が令和8年度から施行されるとともに、新たに教育施策の総合的な指針である「なかい教育ビジョン」が策定されたことから、これまでの「中井町教育大綱」を見直し、両者との整合を図りました。

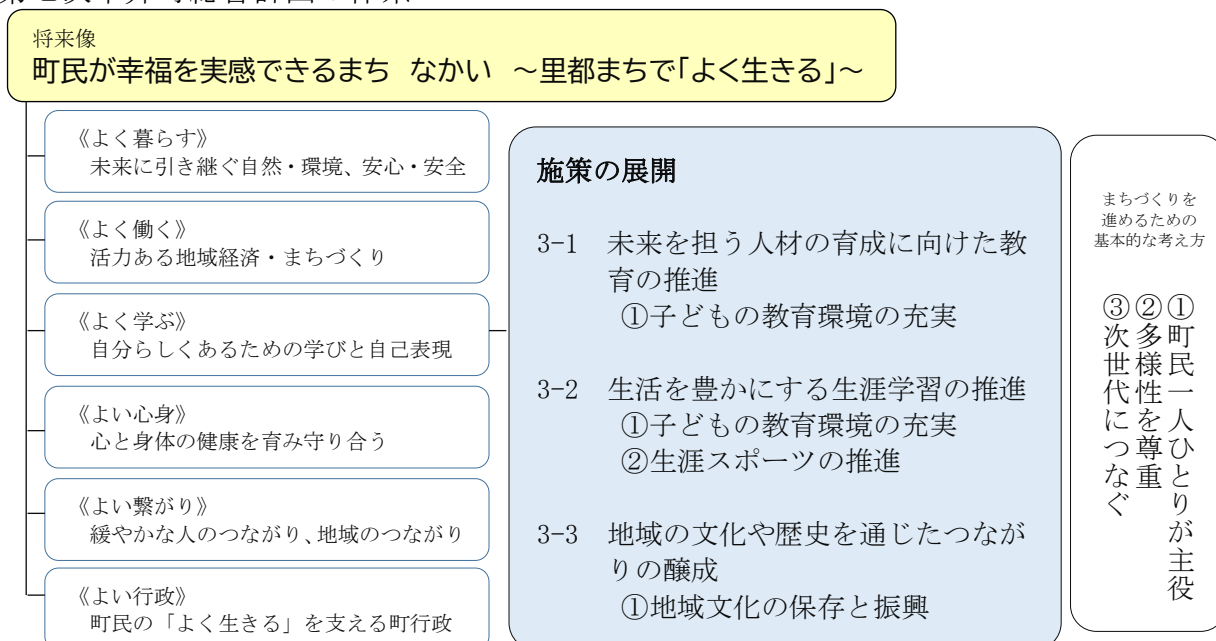
2 教育大綱の期間及び展開

新たな「中井町教育大綱」の計画期間は、令和8年度から令和12年度までとします。

教育大綱の展開にあたっては、基本的に「第七次中井町総合計画」の方向性、分類、施策、「なかい教育ビジョン」のPlan等に基づいて事業の推進を図ります。事業を進めていく中で、町長部局と教育委員会の協議・調整が必要な場合は、両者が連携し、中井町の教育、学術・文化、スポーツの振興を図ります。

年度	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	
総合計画	第七次中井町総合計画 (R8~R17)										
	前期基本計画 (R8~R12)					後期基本計画 (R13~R17)					
教育ビジョン	計画年次 (R8~R17)										
教育大綱	計画年次 (R8~R12)										

○第七次中井町総合計画の体系



里都まち教育の充実に向けて
～中井町の教育、学術・文化、スポーツの振興に関する総合的な施策～

学校教育

I 学びの追究 Plan

児童・生徒の学力向上と教師の授業力向上を図ります。

1 授業追究

- ◇なかい授業づくりスタンダードをベースにした授業を追究し、研究授業をとおして検証していきます。
- ◇3年間の指定研究を積み上げて、教師の授業力の向上を図ります。
- ◇町の授業づくり委員会で各校の実践を検証し、授業の充実を目指します。

2 GIGA スクール

- ◇児童・生徒一人1台のタブレット活用の充実を目指します。
- ◇ICT支援員を活用し、効果的な活用方法を追究します。
- ◇電子黒板・電子教科書を有効活用した授業を追究します。
- ◇ICT研修会等により、教師のスキルアップを目指します。

3 園・小・中連携

- ◇園・小・中の校内研究会の相互参加により、他校種間の教育理解を深めます。
- ◇園・小・中の合同会議など連携事業を充実していきます。
- ◇園児・児童・生徒の自主的な活動による交流をサポートします。

4 外国語教育

- ◇専科教員による系統的な外国語指導の充実を目指します。
- ◇外国語指導助手（ALT）による外国語活動の充実を目指します。

5 食育

- ◇栄養教諭（学校栄養技師）の学校訪問により、食育の充実を図ります。
- ◇献立委員会等により保護者との連携を図ります。

6 読書活動

- ◇朝の読書時間と読み聞かせを確保し、読書に親しみ、習慣化を図ります。
- ◇図書室や学級文庫の本の管理方法の電子化を進めます。
- ◇各学校、町の図書館等とのオンラインによる本の管理と活用を目指します。

7 学びの環境改善

- ◇水泳授業の外部委託を進めます。
- ◇体育館への空調設備の設置を進めます。
- ◇アクセスポイントの適正配置により快適な通信環境を確保するなど、ICT環境の整備を進めます。
- ◇中学校の制服を検討します。

II 外国籍の子どもの学び安心 Plan

外国につながるのある児童・生徒が安心して学べる支援の充実を図ります。

1 国際教室

- ◇町内3校に国際教室を設置し、楽しく学びながら基礎的な日本語の習得を目指します。
- ◇日本語指導員、ボランティア等と連携し、外国につながるのある児童・生徒の学習サポートの充実を目指します。

2 外国籍児童・生徒保護者との連携

- ◇町と学校が連携し、学校からのお知らせ等の翻訳などを行います。

III 心の成長&支援 Plan

児童・生徒の個性や心に寄り添った支援の充実を図ります。

1 とともに学ぶ

- ◇すべての児童・生徒がともに学び、ともに育つインクルーシブ教育を推進します。
- ◇学校間の交流事業の充実を目指します。
- ◇特別支援学校や関係機関との連携を図ります。

2 不登校等の児童・生徒対応

- ◇教育支援センターとの連携を図ります。
- ◇校内教育支援センターを活用し、学校での居場所づくりや取り出しの学習を進めます。
- ◇教育相談コーディネーター、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーと連携し、不登校や不登校気味の児童・生徒の適切なサポートに努めます。

3 いじめ等対策

- ◇いじめ等アンケートによるいじめ、性暴力被害の把握に努め、分析、公表を行うとともに、未然防止と対応の検討を行います。
- ◇いじめ防止会議をとおして、園、各校との情報交換を行い、適切な対応に向けて協議します。

4 子ども、子育て支援

- ◇各家庭の状況等を踏まえつつ、関係機関や地域と連携し、家庭の教育力の向上や支援の充実を図ります。
- ◇子育てに関する経済的負担の軽減を図ります。

IV 地域とスクラム Plan

地域等とのつながりを活かした活動の充実を図ります。

1 コミュニティスクール

- ◇学校評価を踏まえ、次年度の学校運営について協議します。
- ◇園、各校の学校運営協議会委員が校種を超えて園、学校を訪問するなどして、相互理解に努めます。

2 人材バンク活用

◇ゲストティーチャーや指導者の人材登録により、園や各校の活動支援につなげます。

3 学校安心・安全

◇防災教育により防災意識を高めます。

◇家庭や地域、関係機関と連携し、危機管理体制、防災体制の強化を図ります。

4 部活動地域展開

◇地域クラブの核となる中心組織の設置と体制づくりを進めます。

◇指導者の登録等の運用を始めます。

V 未来の学校あり方 Plan

これからの中井の教育の充実と学校のあり方を検討します。

1 未来予想図進行

◇子どもたちの横や縦のつながりの良さを大切にしながら、自主的な活動の充実を目指した教育を進めます。

◇学校のあり方を検討する組織を設置します。

◇ワークショップ、教育懇談会、アンケート、地域懇談会等から今後の学校のあり方について議論を深め、未来の学校について検討します。

VI 教員の働き方改革の推進 Plan

教員の負担軽減と時間外在校時間の縮減に努めます。

1 学校 DX 等

◇学校と保護者間の連絡手段についてシステム化を進めます。

◇水泳授業の外部委託を進めます。※再掲

◇業務の計画、管理とスリム化、効率化の検討を進め実践します。

生涯学習

I 豊かな人づくり Plan

子どもから高齢の方までつながりを大切にしながら豊かな人づくりに努めます。

1 人権意識啓発

◇講演会等により、町民の人権意識を高めます。

◇関係団体と連携し、啓発に努めます。

2 青少年の健全育成

◇児童・生徒の表彰により、健全育成につなげます。

◇青少年育成のつどい等による啓発活動を推進します。

◇土曜学習をとおして、幼児・児童の発達段階に応じた学習習慣の形成を図ります。

3 ふれあい交流

- ◇交流をとおして、未来を担うリーダーを育成します。
- ◇自然体験・学習体験をとおして、団体規律を習得します。
※中学生ふれあいスキー&スノーボード教室、ふれあいキャンプ

4 みんなでつながる

- ◇町の文化、自然などにふれあい、みんなで学ぶ学習環境を確保します。
- ◇社会教育関係団体の自主的な活動を促します。
- ◇草刈りや見守りなど、地域学校協働活動を充実します。

II 伝統文化継承 Plan

町の伝統文化や資源の活用、町民同士が交流しながら後世につなぎます。

1 文化芸術活動促進

- ◇学習活動の発表のイベントを充実させ、交流を深めます。
- ◇各種講座、教室を実施し、文化活動を促進します。
- ◇関係団体の支援、後継者・指導者を育成します。

2 郷土文化・資源の継承

- ◇文化遺産のデジタル化を進め、適切な保存・管理に努めます。
- ◇国登録記念物である「震生湖」の活用に努めます。
- ◇文化遺産の展示等による郷土学習の充実に努めます。

III スポーツ振興 Plan

スポーツをとおして交流の輪（和）を広げます。

1 スポーツ自主的参加促進

- ◇イベントや教室を開催し、交流を深めます。
- ◇関係団体の支援を行います。

2 部活動地域展開（再掲）

- ◇地域クラブの核となる中心組織の設置と体制づくりを進めます。
- ◇指導者登録等の運用を始めます。

IV 読書のまち Plan

本に触れる環境を充実し、読書に親しむ機会の充実に努めます。

1 読書活動いっぱい

- ◇「中井町読書の日」に合わせた読書コンクールや、啓発活動に努めます。
- ◇園・小・中での読書活動の推進を図ります。

2 蔵書管理 DX

- ◇生涯学習センター、公民館、各学校との蔵書管理システムを検討します。

V 生涯学習施設整備・活用 Plan

生涯学習施設の活用をとおして、町民の交流を深めます。

1 生涯学習センター建設検討

- ◇生涯学習センターの建設や活用方法について検討します。
- ◇生涯学習センター、公民館、各学校との蔵書管理システムを検討します。
(再掲)
- ◇避難所機能の役割を高めます。
- ◇公共交通機関との融合を進めます。

2 井ノ口公民館活用

- ◇学習活動の発表イベントの開催等により、利用の促進と町民の交流を深めます。
- ◇図書室の充実を目指します。

3 境コミュニティセンター活用

- ◇防災拠点施設の役割を果たすとともに利用の促進と町民の交流を深めます。

4 社会体育施設の活用

- ◇総合グラウンド等の利用促進と管理をとおして、生涯スポーツの推進と町民の交流を深めます。